

ヘルシーな 健康応援ナビ

NAVI



健康課
市役所内
☎23-3515 FAX 23-3810
あつみライフランド
☎33-0386 FAX 33-0319

ロタウイルス胃腸炎を予防しましょう

⑩1007301

ロタウイルス胃腸炎とは

ロタウイルスの感染によって引き起こされる乳幼児の急性胃腸炎です。冬から春先に流行します。発生しやすいのは生後6カ月～2歳の乳幼児で、5歳までにほとんどのお子さんが経験します。他のウイルス性胃腸炎に比べ、下痢や嘔吐の症状が激しいことが多く、入院が必要な小児の急性胃腸炎の原因の40～50%を占めるとされています。まれに脳や腎臓に影響を及ぼすこともあり、注意が必要です。



どのように感染するの？

ロタウイルスは感染者の便に大量に含まれており、その便に触れた手指を介して、口から感染します。便との接触だけでなく、感染者が触れたものに間接的に触れることでも感染する可能性があります。

主な症状

感染後2～4日の潜伏期間（感染から発病までの期間）の後、水のような下痢や嘔吐が繰り返し起こります。米のとぎ汁のような白色の下痢便が特徴です。下痢と嘔吐が激しくなると、乳幼児では脱水に陥りやすくなるので注意が必要です。

予防方法

ロタウイルスは感染力が強く、10～100個という少量でも感染するとされています。症状がおさまっても1週間程度はウイルスを排出し続けることがあります。このため、患者

からの二次感染を防ぐため、以下のことに注意しましょう。

- 料理の前や排便・おむつ交換の後、きちんと手洗い・手指消毒を行う

- 感染者の便や嘔吐物を処理するときには使い捨てのマスクと手袋を着用する。消毒は、次亜塩素酸ナトリウム（0.02%）が有効

ロタウイルス感染症ワクチン予防接種が10月1日から定期予防接種となります

ロタウイルスによる胃腸炎はワクチン（経口生ワクチン）で、発症や重症化を防げます。

【対象】令和2年8月1日以降に生まれた乳児

※出生6週0日後、標準的には生後2カ月から接種可能

【接種開始時期】令和2年10月1日（木）

※9月30日以前に接種された場合、定期接種となりません

ロタウイルスワクチンの種類

下表の通り、2種類のワクチンがあり、接種期間・回数が異なります。最初に受けたワクチンと同じ種類を接種してください。

ロタウイルスワクチンの種類

ワクチン名	ロタリックス	ロタテック
接種期間	出生6週0日後～24週0日後	出生6週0日後～32週0日後
	どちらのワクチンも、生後2カ月～出生14週6日に1回目の接種をします。	
接種回数	2回接種 (27日以上間隔を空ける)	3回接種 (28日以上間隔を空ける)

